

令和7年度第1回 コア会議の報告 ピアサポートの現状と展望

令和7年度第1回コア会議開催日
令和7年7月24日(木)18:00～19:30
令和7年7月29日(火)18:00～19:30

令和7年度第1回 コア会議の概要

1. 令和6年度文京区ピアサポートの取り組み
 - 文京区のピア活動をピアイベントで周知
 - 当事者から「ピアサポート」を学ぶ
2. 他区のピアサポートの取り組み
3. 意見交換
 - 今後のピアサポート活動の取り組み

意見交換：現状と今後の検討事項

1. ピアサポートの位置づけと地域連携

- ・「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」において、ピアサポートは「一領域」であることを理解し、全体像の中で位置づけることの重要性
- ・病院と「エナジーハウス」の音楽交流会が地域移行支援に果たす役割と地域移行のための地域連携強化の必要性

2. ピアの交流の場への参加促進

- ・年齢層の偏り(特に若年層の参加不足)が課題
- ・「20代」「就活」など共通項を設け、継続的な参加を促す工夫

3. 情報アクセスと周知の強化

- ・勉強会や研修などの情報が対象者に届きにくい現状
- ・多様な広報手段(Web、SNS、対面等)の活用と、関係機関をハブとした周知体制の強化

意見交換：活動推進に向けた提言

1. ニーズ把握と基礎調査の重要性

- ・「ピアになりたい人」「活動実践したい人」の規模や希望に関する質的・量的データの収集
- ・病院や専門職への支援としてのピアサポート導入の可能性

2. 活動の「ゆるさ」と多様な参加形態

- ・日常の中にゆるく存在するピアサポートの場の創出 例：「だべる会」など、ハードルを下げた交流
- ・講演会など、交流に抵抗がある方でも参加しやすい機会の設定
- ・SNSなどを活用し、活動の「雰囲気」を伝える発信 例：「みんなでアイス食べました」

3. 持続可能なピア活動の実現

- ・継続的なピアの育成、活動機会の創出、事業所を超えた連携
- ・ピア活動の負担軽減策（報酬含む）と、モチベーション維持への配慮
- ・当事者と支援者の双方向性の理解を深める機会の重要性

まとめと今後の展望

- ・文京区におけるピアサポート活動の推進には、明確なニーズ把握、効果的な情報発信、そして多様な関係者との協力体制の構築が不可欠
- ・「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」全体の視点を持ちながら、地域に根ざした「ゆるく、しかし持続可能な」ピアサポートのあり方を追求
- ・当事者、家族、支援者、そして地域住民が「共に過ごす」経験を積み重ねられるよう、具体的な事業展開と継続的な意見交換を進めしていく